

市民が満足できる施策の展開を求める！

3月定例会
ここに注目！

一般会計当初予算 278億9,200万円を**可決**

過去最大

前年度より 6億 4,200万円 **増**

市民1人あたり予算額 85万5,819円

前年度より 3万 3,500円 **増**

3月定例会が3月6日から23日までの18日間の日程で開催されました。

今回は、平成29年度予算を中心に、条例の制定や改正、補正予算など提案された報告3件、議案43件、議員提出議案1件を、慎重な審議の結果、原案のとおり可決・同意・支障なしとしました。

このうち平成29年度当初予算については、平戸市の将来を見据え、総合戦略に沿った事業展開であり、最小の経費で最大の効果が得られるのかなど審査を行いました。

平成29年度にかわります！（主なもの）



注目① 医療費（1人あたり）の増加・国保の基金保有額減少のため
国民健康保険料が改定されます。

モデル世帯（被保険者3人、所得割／課税標準所得額150万円に当てはめて計算すると・・・）

これまで年間保険料が 30万 1,100円 → 34万 2,550円

年間で4万 1,450円増加することになります。

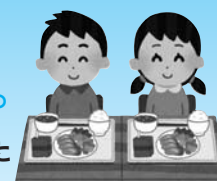
市民生活に直結することなので、議会としても注視していきます！！



注目② 学校給食費を一括管理（県内初公会計化）
安定的な給食の提供が行われます。

納付方法の統一化や保護者の手数料を市が負担することで、地域間で生じていた保護者負担が平準化されます。

また、各調理場で管理していた給食費を市の管理とすること（公会計化）により、給食費を安全に管理でき、徹底した滞納対策ができるようになります。



ちなみに

市の借金

（H29 予算一般会計ベース）

・市債残高

293億1,756万5千円

市民一人あたりの借金

およそ90万円

※上記残高のうち普通交付税などが後年度に交付されるため、実質の借金額は減ることになります。

ちなみに

市の貯金

（H29 予算一般会計ベース）

・基金額（財政調整・減債・その他）

113億7,195万5千円

市民一人あたりの貯金

およそ34万9千円